

拉致問題に関するシンポジウム（日本、米国、豪州、EU共催）

○日本、米国、豪州、EUの共催による拉致問題に関するシンポジウムに出席し、日本の拉致被害者御家族を含めた当事者から、「生の声」が国際社会に訴えかけられるとともに、菅官房長官から、御家族の切なる思いとあわせて、拉致問題の一刻も早い解決に向けて、国際社会の理解と協力を呼びかけた。

1. 日時・場所 2019年5月10日（金）16:00～18:00 於：国連本部内会議室 CR-6

2. テーマ 「グローバルな課題としての拉致問題の解決に向けた国際連携」

3. プログラム

(1) 別所国連大使による開会の辞

(2) 基調講演（菅義偉 内閣官房長官兼拉致問題担当大臣）

(3) 拉致事案等の被害当事者からの「生の声」の訴え

・司会挨拶及び登壇者紹介 司会兼モデレーター：グレッグ・スカラトー北朝鮮人権委員会事務総長

・各登壇者からの「生の声」の訴え

登壇者：横田拓也氏（北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長（拉致被害者横田めぐみ氏の弟））

飯塚耕一郎氏（北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局次長（拉致被害者田口八重子氏の長男））

吉見美保氏（特定失踪者（北朝鮮による拉致の疑いを排除できない失踪者）家族有志の会幹事（特定失踪者秋田美輪氏の姉））

フレッド・ワームビア氏（オットー・ワームビア氏の父親）

ジェームズ・スネドン氏（デービット・スネドン氏の兄）

バンジョン・パンチョイ氏（タイ人「拉致」被害者アノーチャ・パンチョイ氏の甥）

(4) パネルディスカッション

・モデレーターによるパネリスト紹介

・各パネリストからのプレゼンテーション

パネリスト：（日本）西野純也 慶應義塾大学教授

（米国）エバンズ・リビア 元国務次官補代理

（韓国）イ・ジョンフン 前韓国外交部北朝鮮人権国際協力大使

・フリーディスカッション

・フロアからのコメント：西岡力氏（北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会会長）

・締めくくり総括（モデレーター）

(5) クロージング・リマークス

共催国代表：（EU）シルビオ・ゴンザト次席常駐代表

（豪州）ティーガン・ブリンク次席常駐代表

（米国）ジョナサン・コーエン臨時常駐代表